

## 平成30年度GEF産学共創パートナーシップ総会及び第1回委員会を開催いたしました。



総会では、京都大学農学前木津農場長である富永先生より、「設立から8ヶ月が経過し、共同研究や事業が具体化してきている。これからは、成果が求められる次期。引き続き、会員の皆様にはご協力を頂きたい」とご挨拶を頂きました。

また、NTTデータ経営研究所の川島社長より、「GEFPの活動を通し、さらなる官学民の連携を図ることで、グローバルルールを日本主導で形成していきたい」とお話頂きました。



## 今回の研究会のテーマは「バイオエコノミー」及び「営農型太陽光発電」に関してでした。

去る6月13日水曜日、平成30年度総会及び第1回研究会を、東京丸の内内の京都 アカデミーフォーラムにて行いました。

○平成30年度総会  
 内容:本年度の活動に関して

○平成30年度第1回研究会  
 ①「バイオエコノミー:生物圏に負荷をかけない経済活動とは」  
 講演者:東京大学 大学院農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 准教授  
 VTTフィンランド技術研究センター 客員教授 五十嵐 圭日子

②「太陽電池の下で野菜を育てる—営農型太陽光発電の課題—」  
 講演者:静岡県立大学 食品栄養科学部環境生命科学科 教授 谷 晃

研究会では、五十嵐先生及び谷先生からご講演頂きました。会員の皆様や先生方からご質問が飛び交い、活発な議論が行われました。

